

S-1+DTX療法(S-1+ドセタキセル)

※胃癌術後補助療法では、1クール目にS-1単剤14日内服7日休薬を行った後、S-1+DTXを2～7クールまで施行、その後S-1単剤28日内服14日休薬を行い、トータル1年治療する。

	Day1	8	15	21
S-1 80mg/m ² 1日2回経口内服 14日内服7日休薬	夕より		朝まで	
生理食塩液50mL+デキサート®6.6mg 15分で投与	↓			
生理食塩液250mL + DTX 40mg/m ² 60分点滴静注	↓			
生理食塩液50mL フラッシュ	↓			

1サイクル21日

浮腫予防にデキサメタゾン8mg内服を点滴前日より3日間ほど内服することあり

副作用

S-1副作用の骨髄抑制、食欲不振、下痢、口内炎、発疹、色素沈着、流涙、倦怠感に加え、末梢神経障害、浮腫、爪の変形、脱毛、関節痛あり。骨髄抑制、下痢が増強。

- ・ DTXは悪心・嘔吐がlow riskに分類、ステロイドのみで対応(当院の制吐対策参照)。

※手術後6週目までに開始。1年間治療を行う。